

建協大口支部、県測協へ 災害支援で感謝状

迅速復旧に貢献

始良・伊佐振興局建設部

県始良・伊佐地域振興局建設部（八木章久部長）は9日、大規模災害支援に関する協定に基づき、多大な貢献のあった県建設業協会大口支部（藤井和三郎支部長）と県測量設計業協会（安永幸信会長）の2団体に感謝状を贈り、その功績をたたえた（写真）。

7月3日からの記録的な梅雨前線豪雨によ

り、同局管内では、甚大な被害が発生。特に伊佐市内は、河川の護岸決壊や道路のがけ崩れなどの被害が発生したことから、被害状況調査や河川・道路の応急・復旧工事などの支援協力を要請。両団体

は、非常に困難な状況の中、全力を尽くし迅速な復旧に大きく貢献した。

伊佐市の同局伊佐庁舎で行われた贈呈式では、八木部長が「いち早く現場に駆け付け、豊かな経験と高い技術力を駆使し、総力を挙げ

た社会貢献活動のおかげ。今後も良質な社会資本を整備し地域の発展に寄与してほしい」と謝辞を述べた。

藤井支部長（藤井建設）は「地域の安心・安全に貢献できるよう全力で取り組みたい」、



伊佐市の同局伊佐庁舎で行われた贈呈式では、八木部長が「いち早く現場に駆け付け、豊かな経験と高い技術力を駆使し、総力を挙げ

「地元企業として災害業務は使命。今後も技術の研さんを重ね、地域の役に立てるよう努めたい」と語った。